



各グループ発表及び市民意見の集約



	zoo friends		一般参加者(3/15のみ)		合計
	zoo friends	学生スタッフ	zoo friends 応募者	一般 (教師等)	
2/28	36名	11名			47名
3/7	34名	9名			43名
3/15	32名	9名	18名	2名	61名

【全体所感】

- 参加者からは、今後もこのような活動に是非参加したいというお声をいただいた。
- 会議を通じて、市民が動物園に何かしら関わりたい、貢献したいというような強い思いを持っていることがわかった。
- 非常に活発に議論していた。多くの方から“動物園を良くしたい”という強い思い入れが感じられた。
- 良い意見には拍手や歓声が上がり、場が盛り上がった。
- 資料を持参する参加者も見られた。
- 途中、議論の内容を上位概念へと引き上げることが課題だったが、ファシリテーターの石川と信國に各テーブルを回ってアドバイスしてもらうことでうまく課題をクリアすることができた。また、学生がうまくグループをまとめ、会議を円滑に進めることができた。
- 学生スタッフから、非常に良い経験になったというお声をいただいた。
- 通りかかった人から、このようなイベントをやっていることを知らなくて、知っていたら是非参加したかった、というようなお声もあった。
- 3/15には、一般参加者が20名来て下さった。会場のキャパを考えると、60名程度の参加者が望ましいように思う。
- 一般参加者もワールドカフェで積極的に意見してくださり、グループに馴染んでいた。一般参加者から「楽しかった」という感想もいただいた。
- studio-Lによるワールドカフェが加わったことで、一般参加者も交えてより参加者同士の交流が深まった。今後自走できる組織になるためには非常に重要なポイントではないかと思う。



※水色網掛けは、一般参加者からの追加アイデアとなります。

キャッチフレーズ		サブテーマ	アイデア					
A	おもしろい動物園	子供が笑顔になることができる	一緒に食事	動物園に宿泊	AR	おもしろ動物ショー	ドローン(無人航空機)	園内一周できる超ロングすべり台
			着ぐるみで動物観察・反応を見る	動物レンタル	プチホテル			
		若者ノカップルがアクティブに楽しめる	動物疑似体験	婚活(肉食・草食)	ジンスク満載	大阪らしいイベント開放(ヨシモト、アイドル)	ご当地アイドル	動物の成長・衰えも体験
			チーターと100m競争	ウェディング	カップル夜の動物園デート	レストランでワニ、ダチョウの料理		
		お年寄りが癒される	フォスタープラン	電動コースツアー	サロン(語り合う場)	語り部(大阪のおっちゃん、おばちゃん)	バーチャル動物園(3Dカメラ)に出演	お年寄りののんびり感はそのまま
地下通路	大阪弁満載のコント漫才		ウェディング	体験ふれあいの場				
オールターゲット	市民農園で餅づくり	動物学び館	おもしろ土産・スタッフ・解説	カバの汗ジュース(アセロラ)	動物グッズ(膝や身につけるUSJやDisney系みたい)			
B	共に生きる動物園	共に育てる	家畜と食育	動物のうんちから野菜の肥料	乳しぼり	人と人とのコミュニティスペース	共住空間	市・区の動物を作る(ゆるキャラ的な)
			動物の視点で休めるところ	園外スペース活用(公園等)	捕食シーンを見せる	緑を増やしヤギが放牧	動物のうんちから野菜づくり。レストランで提供	
		共にふれあう	鳥の楽園	夜行性動物の楽園	小動物の楽園	水の楽園	将来はサバナナ!	動物の生態を徹底的に体験
			テントを張る。宿泊	カプセルホテル的な(寝袋?)	ルールを設ける(例:ゴミ出し)	人間を展示(無料で見られるが24時間みられる)	顔をもろう立場体験	
			えさをあげられる	動物のお出迎え	動物の生活環境が体験	動物の生活が見えるマジックミラー	動物に乗れる	動物にストレスを与えずにふれあえるか
行動観察	気軽に查れる無料タイムサービス等	動物の住環境に寄せる(ペンギンを永点下で見える)						
C	あきない動物縁	商い	世界一儲かる店	お墓ビジネス	ネーミングビジネス	場所提供ビジネス	農園ビジネス	新交通システム事業
			ファンドを使って地域運営	地域から税金を	入場料もとれる人から	公園⇒ピオトープ、農業	アートの場	特化ブリーダー
			地域名物のおじさんビジネス	一緒に育てる協賛	美術館⇒若手アーティスト			
		飽きない	動物温泉セラピー	動物カフェ	おりのない動物園	バーチャル体験館	動物オリンピック	宴会で出食おう
			動物が好きになるコンテンツビジネス	パフォーマンスーツ	貸し切り空き構	何に使われてるか見える化	ウェディング	
これらをつなぐ「縁」								
D	動物博士になれる動物園	知ってる?	現存動物、絶滅動物展示	地球レベルで生態系を学ぶ	動物の進化が分かる	体験、触れる子供ツアー	剥製の常設展示	プロジェクションマッピング
		見た?	図書館・映画館	美人時計的なもの				
			動物園の裏側	職業体験	ナイトツアー	子供園長	飼育員さんスタンプラリー友達になろう	早熟ツアー
欲しい?	動物博士と認められる	牧さんチャレンジ	動物検定	認定証	天王寺カップ(クイズ)	クイズラリー(参加型)		
	ボランティア養成システム	無料ガイド	ごひいき動物の博士になる	毎週タイトルマッチ	動物コンシェルジュ	100周年100問検定		
E	動物中心の動物園	本来の食行動	狩りを再現	餌がなかなかとれない仕掛け	釣った魚を餌として与える	餌を入園者が作る	泳いでいる魚を捕まえる	サファリパークのように車で行ける
		本来の住環境	動物がすみやすい	退屈しない	自然に近い遊具	人はアクリルチューブの中を通る	動物本来の行動を引き出す	動物が自分で集作りできる
			美術館を動物園と一体に	赤ちゃんをみんな見に来る	動物と一緒に休める場所			
		本来の時間軸	24時間営業	宿泊ZOO	冬毛、夏毛でオリジナルグッズ	動物に遊び道具を渡す	夜ならではの餌付け	動物の毛で作る⇒展示
		動物と人間の共存	都会で田園風景	動物糞で堆肥	学校実習の場	農業経験者を置く	日本家屋に住む動物	イベント企画運営
檻の同時	DIYで動物の望む施設づくり		グッズ企画制作	案内看板作成	市民が作る遊具	参加できる仕組み		
	やる気のある人、動物園が好きなが運営参加	入園時に動物フィギュアプレゼント。集めると動物園ができる	親子でボランティア	学校との相互関係				
F	癒される動物園	見る	ライブカメラで24時間配信	スタッフの笑顔が見れる	美男美女スタッフ	緑を増やす	来園者写真展	産って
			案内板をかわいいpopに	美男美女スタッフ	ひらばーの岡田さんみたいな存在	高齢者施設へ?		
		触れる	動物の赤ちゃんに撫えられる	畑、田んぼで体験	餌やり	動物の肌は重さが感じられる展示	触れるセラピー	
		味わう	ドリンクバー	レストラン	動物の形をしたメニュー			
			来園目的になるカフェ	市民カフェ	動物せんべい			
		聴く	どこでも動物の鳴き声が効ける	飼育員の話が聞ける				
		嗅ぐ	土や植物の臭い	森林浴	動物フェロモンの香水	天王寺公園と連携		
		体感する	コスプレしながら歩く	動物たちとツアー	好きな動物感謝祭			
収益事業	ネーミングライツ	ふるさと納税	付加価値	ファンド				

各チームのキャッチフレーズを集約するワークは短時間ということもあり、一つに集約することはできなかったが、各フレーズの言葉の中に、参加者の思いが読み取れる。

A

おもしろい動物園

- ・子供／若者／シニア
- ・大阪らしいおもしろさ
- ・知的好奇心



おもしろい あきない 金がない
でも知恵がある動物園

B

共に生きる動物園

- ～共獣コミュニティ
- ・動物と人との共生
- ・育てる、住む、ふれあう



共に笑い、共に学び、共にいやされ
共に生き続ける、
みんなお隣さんになれる動物園。

C

あきない動物縁

- ・商い
- ・飽きない
- ・これらをつなぐ「縁」



なるほど、ファンと儲けて商いをアピール
そこから共に育てるナニワな^{えん}
みな来る（ミラクル）動物園・縁・○

D

動物博士になれる動物園

- ・時空を超えた地球レベルでの展示
- ・裏側を知る、職業体験
- ・評価／報償の仕組み



なんやかんや頑張っている
大阪人の大阪人による
みんなのための動物園

E

動物中心の動物園

- ・本来の食行動／住環境／時間軸
- ・動物と人間の共存
- ・市民が運営に参加



人も動物も真ん中。
ありのまま笑顔の
参加型公園。

F

癒される動物園

- ・五感すべてが癒される
（見、聴、触、嗅、味、体感）
- ・ネーミングライツ／ふるさと納税／付加価値



橋下さん頼むで
五感で感じる市民がつくる
みんなの都会のオアシス

会議冒頭に、天王寺動物園の現状課題を明確に説明をしたため、参加者はその課題を解決するため、①リピート促進②市民参加③ニュービジネスといった、より現実的な3つの方向でのアイデアが多かった。

■各グループキャッチフレーズ

A おもしろい動物園

- ・子供／若者／シニア
- ・大阪らしいおもしろさ
- ・知的好奇心

B 共に生きる動物園

- ～共獣コミュニティ
- ・動物と人との共生
- ・育てる、住む、ふれあう

C あきない動物縁

- ・高い
- ・飽きない
- ・これらをつなぐ「縁」

D 動物博士になれる動物園

- ・時空を超えた地球レベルでの展示
- ・裏側を知る、職業体験
- ・評価／報償の仕組み

E 動物中心の動物園

- ・本来の食行動／住環境／時間軸
- ・動物と人間の共存
- ・市民が運営に参加

F 癒される動物園

- ・五感すべてが癒される
(見、聴、触、嗅、味、体感)
- ・ネーミングライツ／ふるさと納税／付加価値

<共通課題>

天王寺動物園がしっかり、未来にも残ってもらうためには
自立＝収益をあげることが大切

①リピート促進＝飽きない・おもしろコンテンツ

- ・Not展示 共生体験できる(動物中心、動物目線のさらに先)
- ・五感すべてが癒される
- ・チャレンジ企画(動物検定／クイズ／コンテスト等)

②市民参加

企画・運営など、様々な
面で市民が協働

③ニュービジネス

園内ハード&ソフト
を使い入園料以外の収入源

テクノロジーと人間の工夫を使って、
できることからポチポチと！

ZOO21計画時の大がかりな設備投資とは違う動物園改革
 市民の多様な想いを受け容れ、市民の知恵とアイデアを取り入れ
 より豊かな市民生活を生み出す装置となる

キーワード: 共生・自立・自己実現・パラダイムシフト

ハード

動物園の定義を次のステージへ・
 動物園の価値の進化へ
 (動物≠展示対象)

新しい体感
 自然環境に学ぶ場
 動物に学ぶ
 (=動物を学ぶ)
 人間も生物も同列
 動物園→公園
 都会のオアシス

機能

よりよい社会をつくる場
 (社会問題解決インフラ)

自己実現の場
 (能動的参画)

いのちの尊さを学ぶ
 子供の教育
 やさしい心をはぐくむ
 人間性を回復する場
 生物多様性
 人材育成
 自然環境保護
 自分も成長
 ご当地アイドル
 市民農園
 市民がおもしろい商売
 市民が活躍
 老人の雇用

手法

市民協働
 (持続可能性・自立採算性)

この背景にある参加者の想いを整理し、
 総意としたこれからの動物園像(案)をご提案します



大阪らしい笑いと知恵があふれる。

おもしろい、あきない動物園

動物園の元気は、大阪の元気だから。

子どもからお年寄りまでみんなで盛り上がる、
大阪らしいユニークなアイデアを
どんどんカタチに。

笑い声が絶えない、いつも大繁盛の動物園へ。



集い、つながり、参加する、都心のコミュニティ。

みんなの「動物公園」

お昼休みにホッと癒されに来る。

学校や仕事帰りに立ち寄れば、

よく知るあの人にもここで会える。

動物をきっかけに、見知らぬ人同士もつながり合える。

都会のど真ん中にある動物園だからこそ、

特別な場所ではなく、

もっと日常の中にある場所へ。



おとなも子どもも、いのちに学ぶ。

ヒトを育てる いきものアカデミー

いのちの尊さ、やさしい心、やり遂げる喜び。

生き物を通じて、楽しみながら

生きていく上で本当に大切なことを教えてくれる。

動物を育てるだけでなく、

ヒトも育てる動物園へ。



ヒトも動物も、共に生きる仲間。

いちばん動物に 近づける動物園

動物の生活にもっとリアルに触れることで、
動物の感じていることまで見えてくる。

動物と人間は、
もっと分かり合える。

地球で生まれた同じ仲間として、
共に生きていく動物園へ。